

学校教育目標

学ぶ意欲と豊かな心を持ち、 たくましく生きる子どもを育てる

- ・興味を持って探究する。
- ・目標を持ち、工夫し、努力し、挑戦する。

- ・命を大切にする。
- ・相手を思いやる。
- ・互いに協力する。
- ・正しく判断する。

- ・気力と体力に満ちる。
- ・挑戦を続け最後まで粘り強くやり抜く。

【めざす子ども像】

あかるく やさしく たくましく

【めざす学校像】

- ・地域と共に歩む学校
- ・改善を続ける学校
- ・子どもの力を引き出し、伸ばす学校

- 一人ひとりの子どもと向き合い、児童理解に努める。
- 情報共有と共通理解を図り、協働して子どもの支援に努める。
- 共に高め合い、励まし合う集団作りに努める。

【めざす教師像】

- ・信頼される教師
- ・日々研鑽に励む教師
- ・子どもに寄り添う教師

指導体制の充実、家庭や地域との連携と協働

今年度の重点

多様性への理解、心理的安全性の確保、自己有用感の向上

- ① 決まりなど自らの学校生活について考え正しく行動できる力の育成
 - 心理的安全性を高める取組
 - 善悪の判断を育てる道徳教育
 - 自分らしさへの気づきと自己有用感を育てる取組
- ② 多様性への理解や自分らしさを発見し互いに尊重しあう態度の育成
 - 障害や不登校、外国籍、LGBTQ 等の多様性の正しい理解と支援

主体的、協働的な学びと個別最適な学びの推進

- ③ 児童の協働的な学びと個別最適な学びの一体化を目指す授業づくり
 - 自己調整力を育む授業（めあてとふりかえりの定着）
 - 児童の探求心と主体性を高める授業の工夫
 - 考えを比べる、つなげる、深める話し合いの工夫
（基礎として、聞く力と話す力を伸ばす）
- ④ 地域と連携した特色ある学びの推進
 - 地域や市教委等と連携した特色ある取組

保護者、地域から信頼される学校づくり

- ⑤ 問題行動への組織的な対応
 - 分かりやすい情報の発信
- ⑥ 「鹿小らしさ」についての共有と取組の推進
 - 家庭と連携した ICT モラル教育
 - 外部専門機関や学校運営協議会、地域、保護者との連携